

禅学関係雑誌論文目録（昭和58年）

著者	論文名	雑誌名	巻,号	発行月
〔思想〕				
入矢 義高	明と暗	禅文化	110	10
秋月 龍珉	禅とは何か	禅ボックス	1	11
秋月 龍珉	禅問答と公案	大法輪	50-10	10
山崎 正一	世界思想史上から見た禅	禅ボックス	1	11
辻村 公一	西洋哲学と東洋思想との交差点 ——即一切の問題を共通の出発点として——	学術月報	36-9	
J・ヴァン・ブラフト	禅とキリスト教	禅文化	108	4
久松 真一	無の歴史的研究(1)(2)	ブディスト	17 18	7 10
R・H・ブライス 田村 完誓訳	汎神論・神秘主義・禅	立正大学教養部紀要	16	3
玉城 康四郎	禅の原型	精神科学(日大)	22	3
桧垣 巧	インド仏教と禅宗一漸・頓教の特性の出所と僧団形態一	仏教学会報 (高野山大)	9	12
山田 邦男	自己存在についての一考察一禅の立場に即して一	大阪府立大学人間科学論集	15	10
井上 貫道	本来の面目	宗学研究	25	3
井筒俊彦・J・ヒルマン・河合隼雄	ユング心理学と東洋思想	思想	708	6
村本 詔司	禅への心理学の関わりについて(-)	禅学研究	62	11
ピエール=フランソワ・ド=ベテューヌ, 岡田徹訳	修行僧のふたりの初祖一ベネディクトと菩提達摩一	禅文化	108	4
粟谷 良道	神会における見の思想一吉蔵との比較一	宗学研究	25	3
松田 紹典	死と転生(その4)長沙録の内容について	聖和	20	3
新井 勝龍	曹洞五位思想の展開一連山交易五位説の意義と位置一	印度学仏教学研究	32-1	12
風間 敏夫	仏智見と麻三斤	印度学仏教学研究	32-1	12
佐々木 容道	忘想の一考察	禅学研究	62	11
吉津 宜英	華嚴と禅	講座大乘仏教	3	5
吉津 宜英	華嚴禅の形成	理想	606	11
田中 良昭	菩薩惣持法と観心論(1)	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3

長谷川 昌 弘	松源崇嶽の思想	印度学仏教学研究	32-1	12
岩 田 慶 治	道元の時空	理想	602	7
笠 井 貞 貞	道元とスピノザの自己について	印度学仏教学研究	31-2	3
笠 井 貞 貞	道元の慈悲とパウロの愛	印度学仏教学研究	32-1	12
田 村 芳 朗	本覚思想に対する批判—証真・道元—	仏教思想史	5	3
大 野 順 一	道元における起の一考察	文芸研究(明大)	49	3
齊 藤 知 正	道元禅における祇管打坐	高崎経済大学論集	25-2・3	2
原 田 弘 道	道元禅における倫理的 성격	日本仏教学会年報	48	3
東 隆 真	道元禅師の誓願の種々相	宗学研究	25	3
杉 尾 玄 有	道元禅師の文体と思想—模索的試論—	宗学研究	25	3
加 藤 健 一	道元における愛	日本及日本人	1569	1
瀬 里 広 明	露伴と道元における愛	鹿児島大学人文学科論集	18	3
由 良 君 美	道元における時間と言語	国文学(解釈と教材の研究)	28-4	3
蛭 原 真 乘	修証一等の本来性	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8
蛭 原 真 乘	只管と看話の一致点(一)—只管の功夫—	印度学仏教学研究	31-2	3
佐 藤 悦 成	身心脱落考(その一)	印度学仏教学研究	31-2	3
佐 藤 悦 成	身心脱落考(その三)	宗学研究	25	3
山 内 舜 雄	漢光類聚における本覚思想の考察—本来本法性疑団解明の一視角—(その4)—	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
山 内 舜 雄	天台法華宗牛頭法門要纂(伝最澄)における本覚思想の考察—本来本法性疑団解明の一視角—	駒沢大学仏教学部論集	14	10
吉 田 道 興	正法眼蔵における正と邪	日本仏教学会年報	48	3
田 中 順 照	道元禅師正法眼蔵における仏性	中川善教先生頌徳記念論集・仏教と文化		3
西 嶋 和 夫	正法眼蔵における象徴語の四諦論的展開について	宗学研究	25	3
新 野 光 亮	正法眼蔵における虚空の捉え方	宗学研究	25	3
辻 口 雄 一 郎	正法眼蔵に於ける実相について	宗学研究	25	3
田 中 現 詠	正法眼蔵諸方実相の考察	印度学仏教学研究	31-2	3
角 家 文 雄	正法眼蔵の世界—道元禅師の坐禅観について(1)—	鶴見大学紀要(人文・社会篇)	20	3
石 島 尚 雄	正法眼蔵抄の用語尽十方界真実人体の使用法の特徴について	駒沢大学仏教学部論集	14	10
末 光 愛 正	正法眼蔵隨聞記の一考察—和辻哲郎説に対する問題—	仏教学研究会年報(駒大)	16	1

光地英学	伝光録の世界	駒沢大学仏教学部 研究紀要	41	3
倉沢幸久	沙石集における道理	日本倫理想史研究		7
西村恵信	近世禪者東嶺の思想風土	印度学仏教学研究	31-2	3
古田紹欽	芭蕉のなかの音	理想	599	4
新井勝龍	宗乗と老荘思想—良寛和尚の生活 とうたをめぐって—	仏教学研究会年報 (駒大)	16	1
橋本芳契	鈴木大拙における禪と念仏—世界 宗教への課題性を含めて—	日本海域研究所報 告	15	10

〔中国〕

沖本克己	中国禅宗史—臨濟宗	禪ブックス	1	11
石井修道	中国禅宗史—曹洞宗	禪ブックス	1	11
古賀英彦	禪の語録	淡交	37-5	5
吉田道興	仏陀系と勒那摩提系の習禪者	曹洞宗研究員研究 生研究紀要	15	8
吉田道興	大乘止観法門の食時止観考	宗学研究	25	3
大松博典	止観義例随釈と禅宗	宗学研究	25	3
沖本克己	初期の習禪者達(一)—大禅定寺の習 禪者—	禅学研究	62	11
竹内弘道	初期禅宗と金剛般若経	曹洞宗研究員研究 生研究紀要	15	8
石井修道	中国初期曹洞禅の二・三の問題	印度学仏教学研究	32-1	12
松崎清浩	傅大士像の一展開	駒沢大学仏教学部 論集	14	10
松崎清浩	南朝仏教における一考察—特に傅 大士を中心として—	仏教学研究会年報 (駒大)	16	1
松崎清浩	傅大士と行路難の伝承	宗学研究	25	3
仙石景章	南嶽の習禅僧について	印度学仏教学研究	32-1	12
藤田正浩	楞伽師資記における道信の自性清 浄心・如来蔵思想	印度学仏教学研究	32-1	12
長嶋孝行	頓悟要門の影響	印度学仏教学研究	32-1	12
西村恵信	人物中国禅宗史—ノスタルジアと しての禪者たち—(3)~(6)	禅文化	107~110	1,4 7,10
石井修道	三百則でつづる中国禅宗史話(一)	傘松	475	4
花塚久義	六祖壇経の四乗義	宗学研究	25	3
竹内弘道	慧能撰金剛経解義の思想的特質と 成立をめぐって	宗学研究	25	3
愛宕元	寒山子説話について—一間丘胤序を 中心として—	人文(京大)	29	3
吉津宜英	宗密の本来成仏論	宗学研究	25	3

入 矢 義 高	麻三斤	禅学研究	62	11
入 矢 義 高	雪峰と玄沙(下)	禅文化	107	1
平 野 宗 浄	狗子無仏性の話をめぐって	禅学研究	62	11
松 田 真 道	禅宗教団の浄人	宗学研究	25	3
塩 見 邦 彦	唐詩俗語新考(2)(3)	弘前大学文化紀要	17 18	2 8
荘 司 格 一	景德伝灯録僧名索引	山形大学紀要(人文科学)	10-2	1
鈴 木 哲 雄	江南の禅宗に関する資料(上)唐・五代	愛知学院大学文学部紀要	12	3
鈴 木 哲 雄	中国禅宗における世代意識の発生について	宗学研究	25	3
池 田 魯 参	趙宋天台学の背景延寿教学の再評価	駒沢大学仏教学部論集	14	10
永 井 政 之	北宋禅林の行事について一禅苑清規の一段をめぐって一	印度学仏教学研究	32-1	12
阿 部 肇 一	宗門武庫と従容録一南宋初期の禅宗の教化について一	多賀秋五郎博士古稀記念論文集・アジアの教育と社会		5
樽 林 津 龍	大慧宗杲の宏智禅師像賛について	宗学研究	25	3
永 井 政 之	南宋禅林と中国の社会風俗一如浄録・虚堂録の因事上堂をめぐっての試論一(二)	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8
石 井 修 道	中国の五山十刹制度の基礎的研究(2)	駒沢大学仏教学部論集	14	10
佐 藤 秀 孝	明州における禅寺と禅僧一宋元を中心として一	宗学研究	25	3
佐 藤 秀 孝	雪竇山の開庵嗣宗について	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8
酒 井 忠 夫	飛驒安国寺の元版大蔵経について	多賀秋五郎博士古稀記念論文集・アジアの教育と社会		5
永 井 政 之	明清における曹洞禅者の動向	宗学研究	25	3
野 口 善 敬	明末虎丘派の源流一笑巖徳宝と幻有正伝	哲学年報	42	1
椎 名 宏 雄	宋金元版禅籍所在目録初稿	駒沢大学仏教学部論集	14	10
椎 名 宏 雄	清代の書目における宋元版禅籍	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8
椎 名 宏 雄	大正新脩大蔵経と中国禅籍	宗学研究	25	3
小 坂 機 融	禅宗の清規について	大法輪	50-11	11

〔朝鮮〕

申 正 午	西山休静の浄土思想に関して	印度学仏教学研究	31-2	3
-------	---------------	----------	------	---

〔日本〕

竹 貫 元 勝	日本禅宗史—臨濟宗・黄檗宗	禅ブックス	1	11
東 隆 真	日本禅宗史—曹洞宗	禅ブックス	1	11
船 岡 誠	奈良時代の禅および禅僧	宗学研究	25	3
追 塩 千 尋	源平争乱のなかで生きた僧侶たち—重源・慈円・栄西・法然—	歴史公論	87	2
船 岡 誠	鎌倉仏教における持戒の論理—明恵と道元をめぐる—	歴史公論	87	2
池 田 魯 参	道元禅師の入宋伝法	宗学研究	25	3
伊 藤 秀 憲	道元禅師の在宋中の動静—如浄との出会い—	印度学仏教学研究	32-1	12
高 橋 秀 栄	後嵯峨天皇と道元禅師	宗学研究	25	3
鏡 島 元 隆	如浄語録と道元禅師	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
伊 東 洋 一	道元と如浄(九)—如浄禅師語録到来を中心に—	文経論叢(人文学科篇Ⅲ)	18-3	3
大 谷 哲 夫	日本禅家における三教一致批判—道元禅師とその門流について—	北海道駒沢大学研究紀要	18	3
大 谷 哲 夫	日本禅門における三教観—三教一致弁を中心に—	印度学仏教学研究	31-2	3
岡 島 秀 雄	道元の自然観	印度学仏教学研究	32-1	12
新 倉 和 文	道元と懷辨の論談法戦について	印度学仏教学研究	31-2	3
杉 尾 守	道元と新古今歌壇(続)	山口大学教育学部研究論叢1部	32	1
守 屋 茂	道元禅師の真像と永興庵	印度学仏教学研究	32-1	12
東 隆 真	道元禅師と羅漢講式について	印度学仏教学研究	31-2	3
石 島 尚 雄	道元禅師と引用天台典籍の研究	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8
柴 崎 文 一	狄嶺と道元—或る論争を手懸りとして—	江渡狄嶺研究	25	12
東 隆 真	正法眼蔵の分科的解釈について	印度学仏教学研究	32-1	12
河 村 孝 道	古本75巻本正法眼蔵の研究(7) 正法眼蔵聞書抄依用の正法眼蔵本文復原化の試み	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
長谷川 三千子	正法眼蔵画餅注解(3)	埼玉大学紀要	19	
角 家 文 雄	普勸坐禅儀考	鶴見大学文学部創立20周年記念論集		3
遠 藤 孝次郎	永平弁道話流通考(続)	印度学仏教学研究	31-2	3
鈴木 祐 孝	正法眼蔵弁註の研究	宗学研究	25	3
志 部 憲 一	正法眼蔵偈評と江戸期宗学の関連	宗学研究	25	3
伊 藤 秀 憲	正法眼蔵抄口語訳の試み—現成公案(2)—	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3

伊藤秀憲	正法眼藏抄口語訳の試み—摩訶般若波羅密—	駒沢大学仏教学部論集	14	10
石島尚雄	正法眼藏抄と天台用語の考察—特に法性の巻について—	宗学研究	25	3
石島尚雄	正法眼藏抄の考察—特に授記の巻について—	印度学仏教学研究	32-1	12
佐野文翁	正法眼藏の書写と鑽仰報恩の行	宗学研究	25	3
団野弘之	正法眼藏写本の系統について	宗学研究	25	3
石川力山	正法眼藏随聞記と日本達磨宗(統)	宗学研究	25	3
田中敬信	予と我レ正法眼藏随聞記私考—その12—	宗学研究	25	3
丸山嘉信	正法眼藏随聞記	国文学(解釈と鑑賞)	48-15	12
由良君美	道元における時間と言語—正法眼藏随聞記	国文学(解釈と教材の研究)	28-4	3
竹内道雄	孤雲懷辨禪師の法諱について	宗学研究	25	3
佐藤秀孝	徹通義介の入宋と宏智真帖について	印度学仏教学研究	32-1	12
松田文雄	伝光録異本校合の序章	駒沢大学文学部研究紀要	41	3
東隆真	伝光録の成立(3)真撰説、偽撰説について	駒沢女子短期大学研究紀要	16	3
中尾良信	義雲禪師と臨濟僧	宗学研究	25	3
石川力山	義雲禪師(最終回)	傘松	474	3
有馬頼底	禪僧の生涯(17)(18)	茶道雑誌	47-3 47-4	3 4
沢野初恵	北条泰時の信仰	日本仏教史学	17	S56 11
小此木輝之	世良田長楽寺文書—沙弥道羸寄進状案	日本仏教史学	18	11
広瀬良弘	鎌倉期の渡来僧	歴史公論	87	2
福岡彰徳	三浦道祐寄進状案について—汲江寺文書文和三年—	土佐史談	163	8
玉村竹二	不遷法序と不遷中序	日本歴史	416	1
星清	中世日中禅思想交流史の一断面(1)(2)(3)	文明	37, 38 39	3, 6 10
入間田宣夫	中世の松島寺	宮城の研究	3	5
田中久文	一休狂雲集の詩と思想—エロチズムの行方—	日本思想史	21	9
吉村貞司	光厳天皇(7)	禅文化	109	7
古田紹欽	禅と日本文化(×)	禅文化	108 109	4 7
今枝愛真	正法論と統正法論	日本歴史	419	4

岩下 紀之	正徹草庵領備中国小田庄について	愛知淑徳大学論集	9	12
多賀 秋五郎	飛騨安国寺の経蔵と経巻	歴史手帖	11-1	1
横山 住雄	中世前期の妙心寺派と愚溪庵	美文会報	5	5
千原 弘臣	利休居士号をめぐって	淡交	37-3	3
広瀬 良弘	曹洞禅僧における神人化度・悪靈鎮圧	印度学仏教学研究	31-2	3
広瀬 良弘	大雄山最乗寺の開山了庵慧明の代語について—大雄山最乗禅寺御開山御代—	宗学研究	25	3
原田 弘道	中世における禅宗発展の一要因—曹洞宗を中心にして—	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
原田 弘道	中世禅宗と念仏禅	印度学仏教学研究	31-2	3
石川 力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(1)	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
石川 力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(2)	駒沢大学仏教学部論集	14	10
今泉 淑夫	熙春龍喜書状について	東京大学史料編纂所報	17	3
大戸 安弘	万里集九の教育活動—15世紀後期における地方武士との交渉を通してみた—	教育学研究	50-2	6
結城 陸郎	足利学校の中世と近世	多賀秋五郎博士古稀記念論文集・アジアの教育と社会		5
桑田 和明	中世末期における寺院機能をめぐって—長楽寺と新田領—	立教日本史論集	2	1
伊藤 智子	建長寺僧籍帳(5)(6)	鎌倉	42 43	2 6
朝倉 治彦	東福寺伽藍図	歴史手帖	11-6	10
木下 寛一	勝山市の豊秀山開善寺と小笠原氏(三)	伊那	31-6	6
鈴木 泰山	中遠地方仏教教団史稿—袋井市史の一環として—(3)	愛知大学総合郷土研究所紀要	28	3
内藤 二郎	虚無僧	駒大経営研究	14-3	3
樋口 政則	虚無僧, 諸国往来の事	歴史手帖	11-12	12
柳田 聖山	生と死と—永遠のドラマ	国文学(解釈と教材の研究)	28-4	3
千坂 修	済北集巻16・通衡之一分析(1)	聖和	20	3
千坂 修	五山文学の果たした役割—特に寺田透氏の義堂周信理解について—	解釈	28-2	2
千坂 修	先例重視の文学—五山文学と説話文学にみる中世的要素—	解釈	29-6	6
川瀬 一馬	五山文化と夢窓国師	書誌学	31-32	5
早苗 憲生	資料紹介・今津文庫所蔵由良開山法燈門明国師法語	禅学研究	62	11

浪本 沢 一	寂室元光の偈頌抄	跡見学園女子大学 紀要	16	3
小西 甚 一	詩と禅思想—五山の漢詩—	国文学（解釈と教 材の研究）	28-4	3
朝倉 尚	杜甫と禅—禅林における杜甫像寸 見	岡山大学教養部紀 要	19	2
朝倉 尚	景徐周麟と湯山聯句—成立の背景 について—	国語と国文学	60-3	3
朝倉 尚	寿春妙永小論—禅林文壇における 文筆活動—	国語国文	51-9	9
稲田 利 徳	正徹の自筆懐紙・短冊拾遺(2)	国文学叢	97	3
滝沢 精一郎	合浦珠・昆吾剣—和漢朗詠集と禅 文学—	野州国文学	30-31	3
滝沢 精一郎	遍参遊方と無情説法—林下の文学 の特色—	野州国文学	33	S 59 3
石尾 美代子	山岡院由来記	瑞巖寺博物館年報	9	10
兵藤 正之助	仏教とキリスト教—禅僧と初期切 支丹宣教師との確執を中心に—	関東学院大学人文 科学研究所報	6	3
村井 早 苗	紫衣事件後の朝暮関係—沢庵・玉 室・江月を中心に—	近世仏教	6-1	3
小山 勤 二	沢庵和尚出生の周辺	歴史研究	264	2
唐木 裕 志	大衆禅の確立について—盤珪禅—	香川史学	12	6
近藤 英雄	加藤月窓居士と盤珪禅師(1)	伊予市の歴史文化	9	8
土田 吉左衛門	白隠禅師と観月の遺跡	飛騨春秋	28-5	5
加藤 正 俊	白隠と仙崖	水墨画	別冊1	1
堀野 宗 俊	雲居希膺自筆本仮題開眼誠述につ いて	瑞巖寺博物館年報	9	10
江口 正 尊	黄檗山と范道生—万福寺の仏たち—	黄檗研究資料	3	
林 雪 光	木庵禅師の遺墨について	禅文化	107	1
中山 重 記	旧宇佐宮所蔵鉄眼版一切経調査報 告	豊日史学	48-1	6
(無 名)	壳茶翁について	大肥前	53-3	3
増田 房 雄	曹溪禅師の大名墓〔港区南麻布〕	歴史研究	273	11
佐々木 章 格	水戸開基帳にみる洞門寺院(三)	曹洞宗研究員研究 生研究紀要	15	8
鈴木 格 禅	天桂伝尊考	印度学仏教学研究	31-2	3
鈴木 格 禅	損翁宗益考	駒沢大学仏教学部 研究紀要	41	3
佐々木 章 格	指月慧印と曹洞二師録	印度学仏教学研究	31-2	3
佐々木 章 格	指月禅師正説記について	宗学研究	25	3
川口 高 風	磁祖加藤民吉をめぐる洞門僧	宗学研究	25	3

水野博隆	尾張における曹洞宗教団の形成について	宗学研究	25	3
渡部正英	洞上行持軌範についての一視点	宗学研究	25	3
村瀬法英	洞上伽藍雜記の性格一童問日用集との関連において一	宗学研究	25	3
川口高風	迦葉伝衣非金襴弁と伝衣証の論争	印度学仏教学研究	31-2	3
樋口信助	象先禅師の遺偈	目黒区郷土研究	345	10
松本皓一	真清居士・鈴木馬左也の禅の人間像と生涯-臨濟居士禅の事例研究-	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
郡司博道	久我環溪禅師詳伝(-)	傘松	475	4
高瀬重雄	山岡鉄舟の一面	清泉	10	4
原武哲	夏目漱石と浅井栄熙一鏡子入水事件に関わった禅の人一	近代文学論集	7	S 56, 11
滝沢武人	草笛禅師横山祖道のこと	桃山学院大学キリスト教論集	19	3
若月正吾	昭和前期における宗学研究の周辺(3)秋山範二著道元の研究について	駒沢大学仏教学部研究紀要	41	3
田中英道	慧日山宗派図索引	駒沢史学	30	3
三山進	鎌倉禅利文殊菩薩像試考	鎌倉	44	9

〔その他〕

鈴木勇夫	金剛般若経の絶対処格構文	椋山女学園大学研究論集1部	14	2
平井有慶	敦煌本維摩経義記	大正大学年報	5	3
西部文浄	禅僧の逸話(日本)(1)~(12)	淡交	37-1-12	1-12
福島慶道	禅と人生	禅文化	107	1
西尾宗滴	中国五岳の一南嶽衡山登山記	禅文化	109	7
春見文勝	中国禅宗祖蹟を巡拝して	禅文化	109	7
小倉賢堂	祖山拜塔の見聞記一黄檗山頭に参す一	禅文化	109	7
上田茂敏	義堂と絶海の銅像	土佐史談	162	3
宮城正俊	瑞巖寺の茶陶について	瑞巖寺博物館年報	9	10
内山淳一	佐久間徳郎筆羅漢図障壁画(瑞巖寺蔵)について	瑞巖寺博物館年報	9	10
浜田直嗣	瑞巖寺の狩野派系絵画	瑞巖寺博物館年報	9	10
坂内龍雄	諸尊法(三)	宗学研究	25	3
田浪龍之	逆水洞流と太子庵	宗学研究	25	3
宮栄二	良寛書の特性について	日本美術工芸	541	10
渡部正英	禅宗寺院と民衆について(三)一大雄山最乗寺講中形成について一	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8

山岡隆晃	大雄山最乗寺における仏教的複合について	宗学研究	57-3	12
渡会正純	略講式の詞章について	曹洞宗研究員研究生研究紀要	15	8
金沢弘	南禅寺の名宝	月刊文化財	235	4
斎藤馨	僻地の勸願寺法常寺について	歴史研究	273	11
柴民芳	社会福祉と宗教(2)ロージャズのカウンセリング理論と禅学の接点を求めて	島根県立島根女子短期大学紀要	21	3
森本和夫	ヨーロッパ禅の昨今	大法輪	50-4	4
野尻命子	ヨーロッパにおける禅(4)(5)(最終回)	禅文化	107, 108 110	1, 4 10
小倉玄照	禅宗の名刹地図	大法輪	50-5	5
小倉玄照	道元の旧跡地図	大法輪	50-5	5
山内長三	白隠の行状遺跡地図	大法輪	50-5	5

〔書評・紹介〕

藤吉慈海	フランソワ=アルベール・ヴィアレ著『禅—もう一つの斜面』	ブディスト	15	1
竹貫元勝	荻須純道著『禅宗史散策』『沢庵和尚年譜』	花園史学	4	11
石井修道	鏡島元隆著『天童如浄禅師の研究』	駒沢大学仏教学部論集	14	10
鏡島元隆	田中良昭著『敦煌禅宗文献の研究』	駒沢大学仏教学部論集	14	10

〔西尾賢隆編〕